

《単位互換提供科目詳細》

* 科目 No. 1106

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学		科目開講 キャンパス	本学		
2. 科目名	正式科目名	証券市場論			クラス名	
	副題	グローバル化に適応できる経済人としての基本（デリバティブを含む）を学ぶ			配当年次	2
	旧科目名				受入学年	2年以上
	学問分野	番号	24	名称	商学・経営	
	サテライトで開講される科目の科目群		A群	B群		
3. 担当教員名	ぬかや ひでき 糠谷 英輝・経営・教授					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2018年 4月 16日(月)～2018年 7月 23日(月) 月曜日 13:00～14:30					
個別開講日	1回目 4/16	2回目 4/23	3回目 4/30	4回目 5/7	5回目 5/14	6回目 5/21
	7回目 5/28	8回目 6/4	9回目 6/11	10回目 6/18	11回目 6/25	12回目 7/2
	13回目 7/9	14回目 7/16	15回目 7/23	16回目 /	試験日	/
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	制限なし (人)		9. 定員超過時の 選考方法	なし		

10. 科目内容・授業計画	<p><科目内容> 債券や株式とはどのようなものか、証券取引はどのように行われるのか、証券や証券市場は経済においてどのような役割を担っているのか、証券に関する基本的な事項を前半で解説します。後半では、債券や株式の評価、ポートフォリオ、デリバティブ取引、さらに投資信託やイスラム債券といった、より実践的な内容を取り上げていきます。講義期間中に世界の証券市場で大きな動きが起こった場合には、授業で取り上げ、その背景、問題点、影響なども紹介します。専門的な分野になるため、理解の確認や復習も毎回行っていきます。毎回、授業の最後に、理解度を測る「確認テスト」を実施し、解答を次週の授業の冒頭で解説付きで行います。</p> <p><授業計画> 第 1 回 授業ガイダンス 第 2 回 債券と債券市場 第 3 回 株式と株式市場 第 4 回 証券で資金を調達する（発行市場） 第 5 回 証券で資金を運用する（流通市場） 第 6 回 証券取引はどのように決済されるか 第 7 回 債券を評価する 第 8 回 株式を評価する 第 9 回 リスク、リターンとポートフォリオ 第 10 回 デリバティブ取引（先物取引、スワップ取引） 第 11 回 デリバティブ取引（オプション取引） 第 12 回 投資信託 第 13 回 証券化とサブプライム問題 第 14 回 イスラム債券（スクーク）とは 第 15 回 統計資料から証券市場を見る</p>		
11. 試験・評価方法	<p>定期試験を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期試験（70%） ・毎回授業終了時の確認テスト、受講態度（30%） <p>で評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席回数が11回以上の場合には、加点をします。 		
12. 別途負担費用	なし		
13. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中は私語、携帯電話の使用、飲食は厳禁。他の受講生の迷惑にならない様に十分に留意のこと。 ・新聞等で経済全般の動きを捉える習慣を身につけて下さい。その際の疑問点等もメール等で受け付けます。 		
14. サテライト科目の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否